授業科目名・形態	介護の基本VI　　講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	小畑　千春	実務経験の有無	有	開講期	２年後期
科目ナンバリング	W3-2013c				

【授業の主題】

利用者の「尊厳ある暮らし」を支える視点から、介護における安全を確保するためのリスクマネジメントの必要性を理解し、さらに感染症の対策について学ぶ。

【到達目標】

１．介護現場における事故防止、安全対策について理解する。
２．安全な暮らしの支援が、利用者の尊厳の保持に結びつくことの重要性を理解する。
３．高齢者の特性を理解し、感染症に関する知識を身につけ感染予防対策を実践できる。

【授業計画・内容】

第 １ 回　セーフティマネージメント、リスクマネジメントとは
第 ２ 回　介護におけるリスクマネジメント
第 ３ 回　介護現場にひそむ危険性と対策
第 ４ 回　ヒヤリハット、介護事故事例の検討　演習　グループワーク
第 ５ 回　事例検討　演習発表
第 ６ 回　介護事故防止に対する組織の取り組み
第 ７ 回　介護事故の原因と要因分析
第 ８ 回　KYT（危険予知トレーニング）演習　グループワーク
第 ９ 回　KYT 演習発表
第１０回　感染症の基礎知識
第１１回　感染症対策の基本①
第１２回　感染症対策の基本②と高齢者の特性
第１３回　高齢者介護施設における感染症対策
第１４回　個別の感染症対策
第１５回　薬剤耐性と安全な薬物療法

【授業実施方法】

講義形式で行う。第４と８回にはグループでディスカッションをしてもらい、その後発表をしてもらいます。

【事前・事後学修】

事前学修として毎回、教科書のや関連書籍の該当頁を読み、講義後に１時間以上の復習を行い理解につなげる。

【主な関連する科目】

生活支援技術論Ⅰ、介護の基本Ⅰ、医療的ケア

【教科書等】

最新・介護福祉士養成講座４　介護の基本Ⅱ　３版　中央法規出版　2026

【参考文献】

適宜講義中に提示する。

【成績評価方法】

筆記試験（80%）、グループワーク・授業態度等（10%）、課題レポート（10%）により総合的に評価する。

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

地域医療支援病院での管理者、医療安全管理者としての経験を活かし、利用者が安全、安楽に生活を過ごすことができるために必要な専門職としての視点やスキルについて伝えていきたい。

【学生へのメッセージ】

介護に関わる安全対策について学んでいきます。普段から危険の潜む場所や、観察を通してリスク感性を磨いてください。また、感染症の発生の動向に関心をもち、衛生管理を身につけていきましょう。